

## HOTnet経営ビジョン2030 &lt;Outline&gt;

お客さまの価値を共創する  
「北海道のICTトータルソリューション企業」を目指して

## Introduction

## はじめに

当社は事業環境の変化の中において、持続的に利益を確保し、更なる成長を実現するため、『HOTnet経営ビジョン2030』を定めることにしました。

「目指す姿」を新たに設定して、その実現に向けた行動計画を明示することにより、全ての従業員がこれまで以上に主体的、能動的に業務に取り組むことで、早期に実現すること目的としています。また、お客さまと共に新たな価値を創り上げる「共創」の考え方にに基づきICT利活用の拡大を通して、脱炭素や北海道地域経済の発展への貢献など、社会的な課題解決にも寄与していきます。

## Background

## 背景

## ○第5世代移动通信システム(5G)の展開

既存4G回線は大きく減少、2030年度頃には全てが5G化。北海道エリアを網羅する5G中継ネットワーク・基地局ネットワークの構築に必要なICTインフラの提供が急務。

## ○ODXの進展、Society5.0の具体化

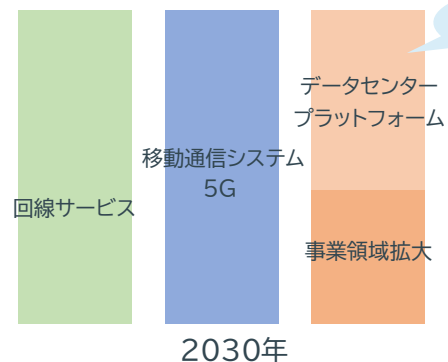
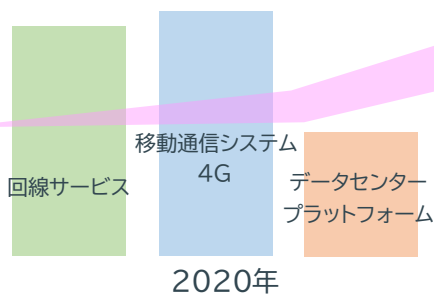
データ通信量が大幅に増加し、光ファイバ網、移動体回線のニーズも拡大。データセンター・プラットフォームサービスのニーズがこれまで以上に拡大し、新たなビジネスの可能性が拡大。

## ○サービス競争の進展

移動、固定の事業分野を超えた新たなサービス競争が進展、お客さまの価値向上に資する新たなサービス開発が求められ、回線サービスシェア拡大のチャンス。

## ポートフォリオの最適化

- 回線サービス、移动通信システム用ネットワーク⇒コア事業の更なる深掘り
- データセンター・プラットフォーム+事業領域拡大⇒新たな柱として育成・強化



## Next goal

## 目指す姿

## Action

## 取り組み

- コア事業の持続的発展  
回線サービス、移动通信システム用ネットワークの提供拡大  
デジタルイノベーションなどによる業務の効率化
- 成長事業の育成・発掘  
データセンター・プラットフォームサービスの充実  
通信インフラ・高い技術力に加え、次世代技術活用による事業領域の拡大
- 基盤改革  
組織・ガバナンス改革、事業管理改革、人事制度改革
- ESGへの取り組み  
E(環境保全): 脱炭素社会実現への貢献(省エネ推進、CO2排出量削減等)  
S(社会貢献): 健康経営の推進(安全性・生産性の確保、働き方改革等)  
G(企業統治): コンプライアンスの徹底、リスク対応力の強化

目指す姿の実現に向けて

試される技術力

働きがいのある会社

